

■マルウェア不正通信ブロック機能解除方法（Windows11）

STEP1

- 1.タスクバーの[Wi-Fiアイコン]を右クリックし
[ネットワーク設定とインターネット設定]をクリックします



STEP2

1. [ネットワークとインターネット]画面が表示されます
下にスクロールし、[ネットワークの詳細設定]をクリックします



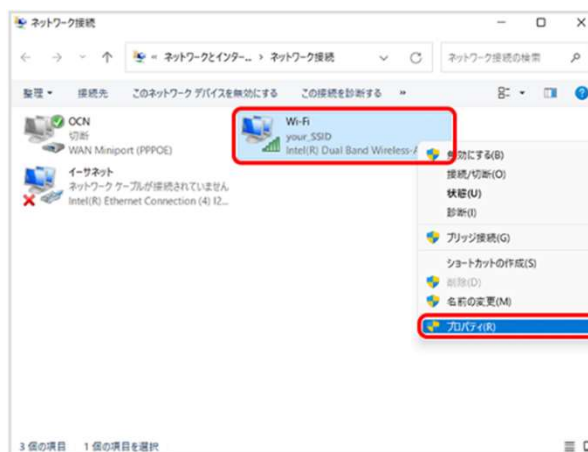
STEP3

- 1.[ネットワークの詳細設定]画面が表示されます
下にスクロールし
[ネットワーク アダプター オプションの詳細]をクリックします



STEP4

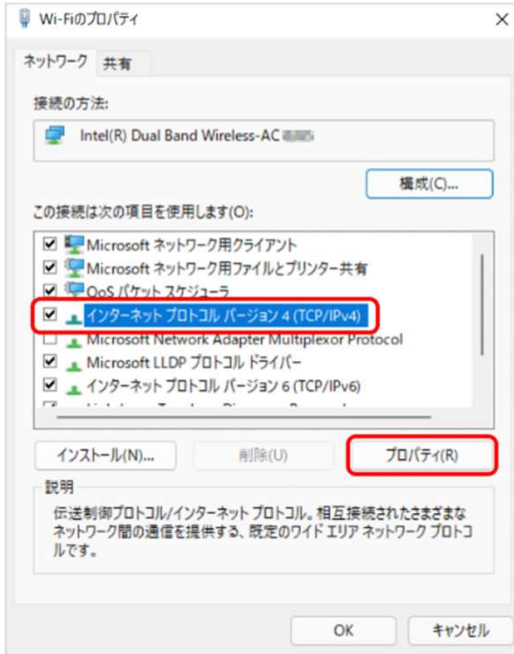
1. [ネットワーク接続]画面が表示されます。
ご利用の接続を右クリックし
[プロパティ]を選択します



■マルウェア不正通信ブロック機能解除方法 (Windows11)

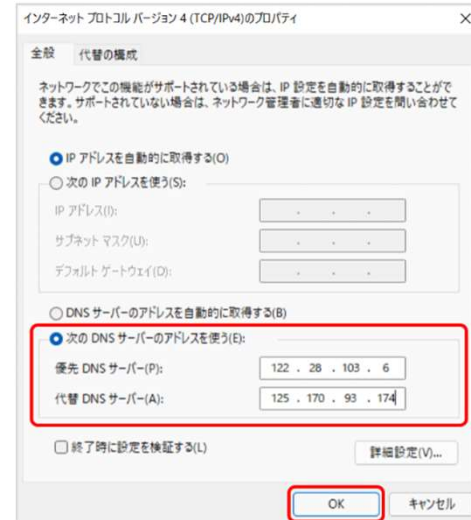
STEP5

1. 選択した接続のプロパティ画面が表示されます
 [インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)]に
 チェックが入っていることを確認し、
 選択して[プロパティ]をクリックします



STEP6

1. [インターネット プロトコル
 バージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ]画面が表示されます
 下記の表を参照してサービスご利用地域に合わせて
 設定を変更し、[OK]をクリックします

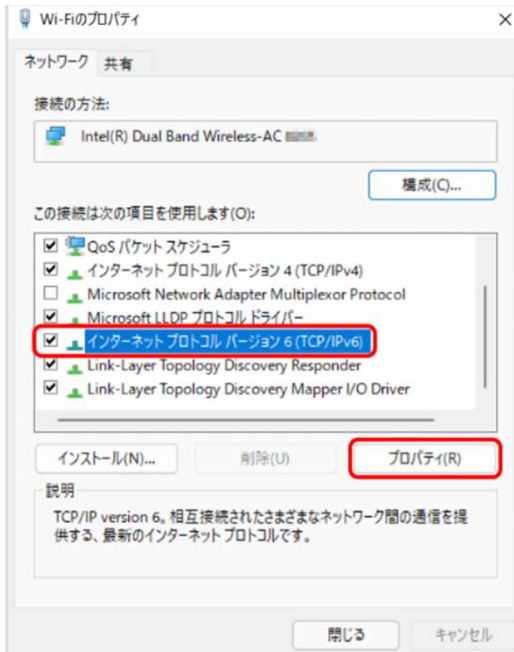


	東日本で ご利用の場合	西日本で ご利用の場合
次のDNSサーバーの アドレスを使う	選択する	
優先DNSサーバー	122.28.103.6	125.170.93.174
代替DNSサーバー	125.170.93.174	122.28.103.6

STEP7

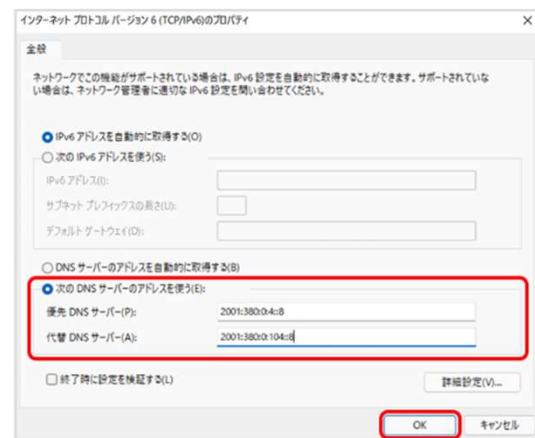
1. 接続のプロパティ画面に戻ります
 [インターネット プロトコル バージョン 6(TCP/IPv6)]に
 チェックが入っていることを確認し、
 選択して[プロパティ]をクリックします

※ IPv6接続をご利用でない場合は、STEP9へお進みください



STEP8

1. [インターネット プロトコル
 バージョン 6(TCP/IPv6)のプロパティ]画面が表示されます
 下記の表を参照してサービスご利用地域に合わせて
 設定を変更し、[OK]をクリックします



	東日本で ご利用の場合	西日本で ご利用の場合
次のDNSサーバーの アドレスを使う	選択する	
優先DNSサーバー	2001:380:0:4::8	2001:380:0:104::8
代替DNSサーバー	2001:380:0:104::8	2001:380:0:4::8

■マルウェア不正通信ブロック機能解除方法（Windows11）

STEP9

1.接続のプロパティ画面に戻ります

[閉じる]をクリックし、設定完了です

